

2010年8月28日~9月27日

オーストラリア留学体験記(クイーンズランド大学)



知能機械工学科 3年 一志 太樹

留学行く前は、いろいろな面不安と悩みがあった。でも留学は人生で最高の経験になった。 学校では毎日が出会いであり、1日1人以上友達を作った。友達と市内を散歩したり、誕生日をみんなで祝ってもらったり、カラオケ行ったり、旅行したり、たくさんの時間を英語で話した。英語は上手く話せなくたっていいし、聞き取れなくたっていい。1番重要なことはお互いを理解してもらいたい、伝えたいという熱意だ。授業は、話すが主体で面白いテーマが多かった。そして、日本と違って、先生が生徒と同じ目線で授業してくれる。先生がとってもフレンドリー。自分のホストファミリーは、老夫婦で、1番の思い出は、パーティーを開いてくれたこと。近所、知り合い、親戚など30人の人たちが集まった。オーストラリアの人たちは、人間関係を1番大切にする。そんな日本と違った価値観、文化などを留学で貴重な体験ができる。留学で作った友達は一生の友達。